

# 沖縄体験ガイドブック

沖縄の体験 すべてを揃えてお待ちしております



**NPO法人 自然体験学校**

年 組 名前

# ごあいさつ

私たちNPO法人自然体験学校は、沖縄南部地域での観光まちづくりの活動を2011年からはじめました。

地域と都市との交流や人材育成、地域の観光資源の調査・研究を実施し、自然を舞台としたすべての体験活動を促進することを通じて地域の活性化を目指しています。

農業・漁業などの地域産業や、戦跡・史跡などの地域資源を活かした体験プログラムを開発しつつ、シーサー発祥の地と言われる八重瀬町を中心に沖縄南部地域の魅力を広くPRし、この地域のファンを増やして、交流人口を増やす活動に取り組んでいます。

多くの人を魅了する沖縄県。中でもここ沖縄南部地域は、青い空、青い海、豊かな自然、人の温かさ、文化・伝統が残る、どこよりも沖縄らしい地域であるといえます。

学習要素の高いさまざまな体験・交流プログラムをご用意しております。新しい発見や思い出に残るひとときをお約束します。

## 沖縄南部地域・体験滞在型観光の中心



### 八重瀬町

八重瀬町は沖縄南部6市町の中心地にあたり、国道507号や高速ICなど南部方面へのアクセスに便利な場所に位置しています。町内には東風平地域の都市計画地区と、具志頭地域の資源豊富な海と緑の自然に恵まれた田園地区が共存しています。日本最古の人骨化石が発見された港川フィッシャーや、沖縄戦を耐え抜いた県内最大・最古である富盛の石彫大獅子など多くの史跡から歴史を学ぶことができます。

面積:26.9km<sup>2</sup> 人口:約31,000人  
人口密度:1,020/km<sup>2</sup> 那覇空港から約19km  
町花:マリーゴールド 町木:リュウキュウコクタン  
町魚:トビウオ

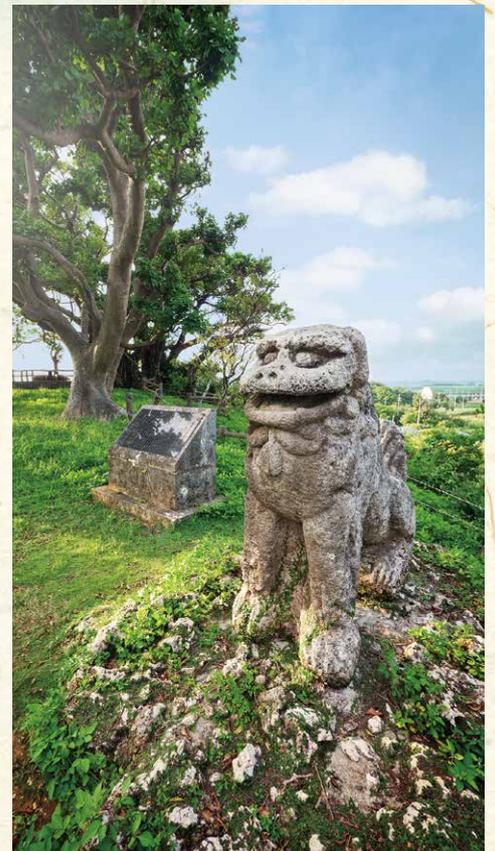
## 沖縄南部広域観光協会として連携しています



琉球名物の郷ビーチ



水口ホローの森



富盛の石彫大獅子

# 沖縄南部地域の特徴

沖縄南部地域なら修学旅行で必要な体験が全てできます。

## 忘れられない出会いを民泊体験で

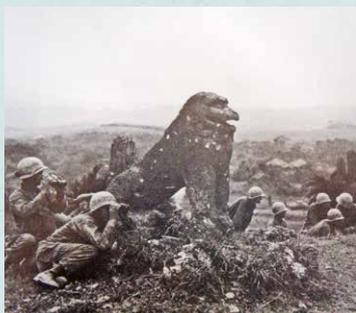
当団体の「民泊」は一般の家庭に泊まり、人と触れ合う楽しさ、沖縄の人々の温かさを感じることができる「沖縄生活体験」です。

私達は民泊を通してこの地域のファンを増やしたいと考えています。

家庭で過ごす、飾らないいつも通りの暮らしを体験いただき、自然、文化、人を感じて「第二のふるさと」として、沖縄南部にまた来ていただけることを願い取り組んでいます。



## 平和の意味を学ぶ場所



今から約 70 年以上前、沖縄では太平洋戦争中に起きた日本軍とアメリカ軍との地上戦で、双方の軍人、沖縄県民合わせて 24 万人以上の方が亡くなりました。これが「沖縄戦」と呼ばれているものです。

この地域には、日本全国から沖縄戦に投入されて命を落とした方を祀った慰霊塔、沖縄の方言でガマといわれる洞窟が数多くあります。ガマでは、戦争に巻き込まれた沖縄の住民が逃げ込み集団自決をしたり、日本兵による食糧強奪など悲惨なことがたくさんありましたが、ガマがあったことによりたくさんの命が助かりました。

沖縄南部地域は沖縄戦と戦争について学び、平和について考え、未来の平和を祈る地域であるといえます。

## 思い描いた沖縄の自然がここにあります

沖縄南部地域は天然の海岸、青い海、本州では見ることができない亜熱帯特有の森があります。

沖縄の海は透明度が高く日光が水中まで届くため、海藻やサンゴなど日光が欠かせない生き物にとっては、まさに楽園です。海の中での豊富な生態系が息づいています。

大きなサンゴ礁に守られているため、海岸付近は波が穏やかで安全な日が多いのも特徴です。

だれもがイメージする、沖縄の青い空、青い海、風に揺れるサトウキビ、赤瓦の屋根などの風景が沖縄南部には多く残っています。



## 暮らしに根付く歴史と伝統



この地域には、今から330年以上前に作られた、最大最古の石で出来たシーサー「富盛の石彫大獅子」があるほか、琉球王朝時代やそれ以前の史跡が多く残っている歴史深い場所です。

さらに地域では旧盆のエイサーや十五夜豊年祭の綱引き、棒術、組踊りなどの伝統芸能が人々の暮らしにしっかりと根付いています。

民泊体験

平和学習

文化・産業体験

自然体験

クラフト体験

キャリア教育  
専門プログラム

ご担当者さまへ  
のご提案

提携施設の  
ご紹介

安全対策と  
リスクマネジメント

まちづくり  
支援事業

視察・研修  
プランのご案内

# 民泊体験

学校では得られない  
特別な学びがここにはあります

青い空、青い海、自然豊富な沖縄南部。  
人の温かさ、文化、伝統が残る、  
沖縄らしい地域での思い出に残る体験です。



## 沖縄南部広域民泊のおすすめポイント

実施主体：沖縄南部広域宿泊体験協議会 事務局 NPO法人 自然体験学校

### 安心・安全

年間30回以上の勉強会で、安全に民泊が実施できるように努めています。各拠点地域から15分程度に大きな病院があり、万が一の時の医療体制が十分に整っています。  
受入れ家庭は認定救急蘇生法の受講を必須としています。

### 好アクセス

那覇から中心部の八重瀬町までは、車で約30分の位置にあり、大切な修学旅行の時間を有効に使い、バス料金も抑えられます。また受入れ家庭は、八重瀬町、糸満市、南城市に集中しており1つの町よりも狭い範囲での受入れとなる場合が多いです。平和学習の後に民泊の対面式を行う場合も距離が近く便利です。

### 連携・協力

中心は八重瀬町で、沖縄南部(八重瀬町、糸満市、南城市、豊見城市、南風原町、与那原町、浦添市、西原町)で受入れし、沖縄南部地域のファンづくりを目指しています。また、南部6市町の市長、町長、当団体理事長で設立した「沖縄南部広域観光協会」の協力を得ています。

### モデル地域

沖縄南部地域は、総務省・農林水産省・文部科学省の3省連携事業である「子ども農山漁村交流プロジェクト」のモデル地域に認定されています。

### 生活体験

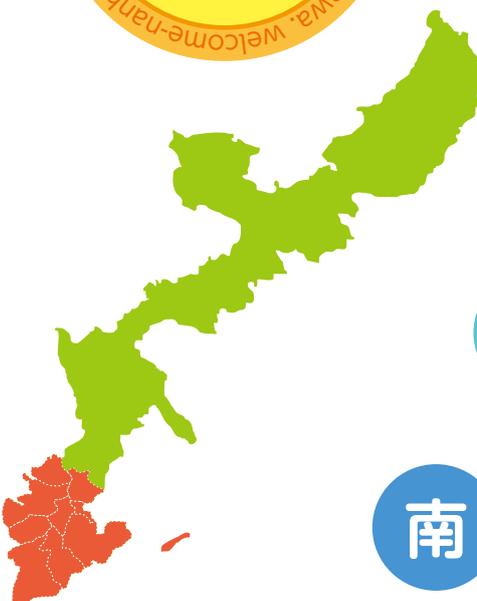
各家庭による様々な体験を楽しんでいただけます。沖縄の家族の一員になり、人々と触れ合い、普段の沖縄の生活を楽しんでください。

### 南部エリアで完結

沖縄修学旅行では外せない、平和学習、マリン体験、自然体験、シーサー体験が同じエリアで民泊と組み合わせることで実施できます。連泊の場合は、各家庭が体験場所へ送迎可能です。

### 特典

沖縄南部地域にある宿泊施設、観光施設との連携体制により、受入れ家庭が子ども達を施設に連れて行った際の優待や特典をご用意しております。  
【例】おきなわワールドでエイサーの観覧ができる特典 道の駅、物産館での割引券  
※時期により、内容が変更される場合があります。



# 民泊体験 沖縄の生活とやさしさにふれる体験

民泊体験

平和学習

文化・産業体験

自然体験

クラフト体験

キャリア教育  
専門プログラム

ご担当者さまへ  
のご提案

ご紹介  
提携施設の

安全対策と  
リスクマネジメント

まちづくり  
支援事業

視察・研修  
プランのご案内



## 対面式



### 沖縄の暮らしを体験 各家庭での様子

#### 生活体験について

沖縄の生活を体験するホームステイです。特別な体験ではなく、沖縄での生活を家族の一員として過ごしていただきます。



### 沖縄の家庭料理作りを体験！

#### 食事の一例

- ・ゴーヤーチャンプルー
- ・ポーク玉子
- ・タコライス
- ・ジュシー
- ・沖縄そば
- ・沖縄天ぷら
- ・にんじんシリシリ
- ・もずく料理 など

#### 体験の一例

(家庭により異なります)

- ・三線体験
- ・沖縄方言に触れる
- ・地域散策
- ・海岸散策
- ・沖縄戦のお話
- ・サターアンダーギーなどのお菓子作り
- ・サンゴを使ったクラフトや貝細工作り など



## お別れ式

またおいで！



## 民泊家庭勉強会

全ての受入れ家庭は認定救急蘇生法を受けており、安心・安全の強化のため、受入れ家庭向けの様々な勉強会等を開催しています。

LSFA認定  
救急蘇生法防 災  
講習会食品衛生  
講習会まちあるき  
講習会沖縄料理  
講習会民泊受入  
事前説明会

## タイムスケジュール

対面式開始は15時以降  
お別れ式開始は13時までです

1泊2日  
3食付の場合

## 1 日 目

15:00	対面式 家庭の方お出迎え!
15:30	民泊家庭へ移動
16:00	沖縄生活体験
18:30	入浴・共同調理で夕食・団らん
22:00	就寝

## 2 日 目

6:30	起床
7:00	共同調理で朝食
8:00	沖縄生活体験
11:30	共同調理で昼食
12:30	民泊家庭から移動
13:00	お別れ式

## 対面式・お別れ式の会場

※日程により、下記以外の会場になる場合がございます。



## 道の駅 いとまん

入場人数：最大280名  
アクセス：那覇空港からバスで約20分  
備 考：会場内土足での入場可能



## 八重瀬町具志頭農村環境改善センター

入場人数：最大260名  
アクセス：那覇空港からバスで約30分  
備 考：会場内土足での入場可能



## 南の駅やえせ

入場人数：最大160名  
アクセス：那覇空港からバスで約30分  
備 考：特産品の展示販売あり  
会場内土足での入場可能

## 沖縄南部 宿泊体験のご利用条件と注意事項

- ・料金 お一人様 1泊2食又は3食 9,800円(税込) / 2泊5食 19,600円(税込) ※税率 8%
- ・料金 お一人様 1泊2食又は3食 10,000円(税込) / 2泊5食 20,000円(税込) ※税率 10%
- ※1泊の場合2食又は3食でも料金の増減はありません。3食の場合は基本的に夕食、朝食、昼食となります。
- ※実施1ヵ月前までに料金の約8割を事前にお振込みいただいています。残金は受入れ終了後に精算させていただきます。
- ・最大受入れ人数 280名まで 1軒の受入れ家庭に最大8名まで受入れ可能。  
受入れ地域は、糸満市、豊見城市、南城市、南風原町、八重瀬町、与那原町、浦添市、西原町および周辺地域です。
- ・キャンセル料について  
10日前～4日前 20% / 3日前～前日 50% / 当日 100%  
(キャンセルのご連絡は18時までをお願い致します。18時以降のご連絡は、翌日扱いとさせていただきます)
- ・対面式、お別れ式の開始時間について下記の時間での受入れをお願いしております。  
(2食の場合) ⇒ 対面式は15時以降開始、お別れ式は9～10時の間に開始  
(3食の場合) ⇒ 対面式は15時以降開始、お別れ式は13時まで開始  
※昼前から民泊体験の開始をご希望の場合、ご予約の際にご相談ください。

さらに詳細は沖縄南部広域民泊 WEB ページ→[http://www.shizentaiken.com/okinawa\\_homestay.html](http://www.shizentaiken.com/okinawa_homestay.html)

# 実施までの流れ

下記期日に学校様から当団体事務局へ各必要書類のご提出をお願いします。



## 了承いただきたい事項

### ■家庭変更について

実施直前に冠婚葬祭や急病、体調不良などのやむを得ない理由で家庭が民泊の受入れができなくなる場合がございます。その場合は家庭の変更がございます。

### ■民泊時の巡回について

- ・使用する緊急車両として最大3名様が同乗可能です。事務局の軽自動車巡回します。それ以上の人数をご希望される場合は、タクシーかレンタカーの手配をお願い致します。また、緊急車両での巡回のため、緊急事態発生の際はそちらの対応を優先させていただきます。
- ・先生方の本部は、安全のためにも受入れ地域内に置いていただきますようお願い致します。対面式、お別れ式会場から本部までの移動はバス、タクシーなどご手配をお願い致します。当団体での送迎は行っておりません。

### ■家庭での生活について

- ・御先祖様をととても大切に作る昔ながらの伝統が残っている地域です。部屋に大きな仏壇や遺影が飾られている家庭も多くあります。
- ・入浴の際、湯船にお湯を張らず、シャワーを浴びるだけの家庭がほとんどです。生徒達も同様にご協力をお願い致します。
- ・生徒達の喫煙、飲酒、無断外出等の問題が起こった場合には、民泊中であっても先生方の本部へお引取りをお願いすることがあります。
- ・自然豊かな地域ですので、家の中に蚊や羽虫が多い時期もあります。
- ・沖縄南部各市町により特産品や食材が変わりますので、食事や体験内容も家庭により異なります。

- ・食事は家庭と生徒達の共同調理となりますが、食品衛生上の問題で、民泊中にごったお菓子や食品はお持ち帰りできません。ご家庭滞在時にお召し上がりください。
- ・民泊中、家庭から生徒達へ薬を与えることが一切できません。よって、生徒は常備薬を必ず持参するようお願い致します。また、日焼け止め、虫除けスプレー、かゆみ止めも与えることができませんので、忘れずにご持参ください。
- ・民泊中は安全のため、海に入ることを一切禁止しております。(手や足が少しでも海に入ること禁止です) 家庭へも伝えておりますが、生徒達へも事前にお伝えいただきますようお願い致します。
- ・民泊中は携帯電話やスマートフォン、携帯音楽機器、携帯ゲーム機の使用は控え、生徒が民泊している様子の画像、映像をSNSへ投稿することは禁止しています。

### ■よくあるご質問



#### Q. 民泊家庭の受入れ範囲を教えてください。

A. 当団体では、八重瀬町を中心とした南部地域で受入れを行っており、主な対面式やお別れ式の会場から車で約30分程度で各家庭へ行くことができます。  
※式会場や受入れエリアにより異なることがあります。

#### Q. 病院は近くにありますか？

A. 南部地域は医療機関も充実しており、受入れ家庭から約15分程度で大きな病院へ行くことができ、万が一の時の緊急体制が整っています。また、民泊家庭は、登録の必須条件として、認定救急蘇生法の講習を受講しております。

#### Q. 緊急時の対応はどのようになりますか？

A. 下見の際や事前に緊急時のフローチャートをお渡ししています。生徒の体調不良やケガ、何か問題が起こった場合は、家庭から事務局へ連絡を入れることになっています。事務局より旅行会社様を通して先生へご連絡致します。

#### Q. 一家庭に生徒の受入れ人数は何名ですか？

A. 基本的には3～6名での受入れとさせていただきますが、状況により最大8名までの受入れとなります。

#### Q. 各家庭での体験はどのようなことができますか？

A. 沖縄の日常の生活を体験していただく「沖縄生活体験」ですので、各家庭で体験内容は異なります。南部は伝統文化が根強く残る地域であるため、三線や舞踊、空手などの文化体験、地域や海辺の散策(海には入りません)、沖縄のお菓子作り、フォトフレームなどの小物作りの他、必ず食事の共同調理を行います。

#### Q. 家庭リストの生徒の割り振りで気をつけたほうが良いことがありますか？

A. 当団体から約2ヶ月前にお渡しする家庭リストに生徒の名前を振り分けていただきますが、リストには受入れ可能人数の他、ペットの有無も記載しています。動物アレルギーのある生徒は、動物を飼っていない家庭に割り振りしていただくなどの配慮をお願い致します。また、特別支援やアレルギー、気になる生徒につきましては、事前に情報をいただけますと事務局側で調整をさせていただきます。

#### Q. 団体指定以外の会場に対面式やお別れ式ができますか？

A. 当団体で手配させていただく以外の会場をご希望の場合は、旅行会社様に手配をお願いしております。一度ご相談ください。また、場所は南部地域に限らせていただいております。あわせて家庭の送迎する車の駐車場確保もお願いしております。

#### Q. 各体験場所まで家庭に送迎してもらうことが可能ですか？

A. 連泊の場合、当団体で予約管理している平和学習、マリン体験、インドア体験につきましては可能です。その他の場所に関してはご相談ください。(南部以外は不可)

#### Q. 先生方の本部の手配は、どこが行いますか？

A. 旅行会社様に直接手配をお願いしております。安全面も考慮して、沖縄南部のホテルへ宿泊をお願いしております。

その他、詳細につきましては、別冊の事前確認資料をご覧ください。

民泊体験

平和学習

文化・産業体験

自然体験

クラフト体験

キャリア教育  
専門プログラム

ご担当者さまへ  
のご提案

ご紹介  
提携施設の

安全対策と  
リスクマネジメント

まちづくり  
支援事業

視察・研修  
プランのご案内